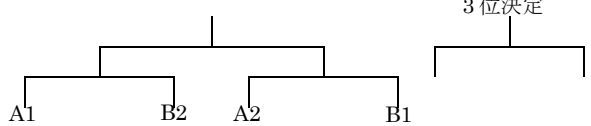
柔道大会要項

1　大　会　名　　第63回　糟屋区中学校柔道大会
　　第26回　糟屋区中学校女子柔道大会
2　主　　催　　糟屋区中学校体育連盟
3　期　　日　　令和元年6月29日（土）　集合8：10　計量・マナーチェック8：15～8：45
　　監督会議8：50　審判会議8：55　開会式9：00　開会式後競技開始
4　会　　場　　須恵町立須恵中学校武道場（〒811-2114 須恵町大字上須恵1167－1　℡932－0116）
5　参加資格　　糟屋区中学校総合・新人体育大会参加基準に準じる。
〈参加制限〉【団体戦】　(1) 男子チームの編成は、監督（教員・部活動指導員）1名、コーチ1名、選手7名以内とする。
　　(2) 女子チームの編成は、監督（教員・部活動指導員）1名、コーチ1名、選手4名以内とする。
　　(3) 監督・コーチは各学校よりそれぞれ1名とする。
　　【個人戦】　(1) 男子8階級、女子8階級の体重別とする。階級は下記の通りとする。
　　〈男子〉50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級
　　〈女子〉40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級
6　競技方法
　　【団体戦】　(1) 男子団体戦は、参加チームを2つのグループに分け、リーグ戦を行ない、各グループ上位2チームの4チームによって決勝トーナメント戦を行う。女子団体戦は決勝リーグ戦を行う。
　　(2) チーム間の勝敗は次の通りとする。
　　①勝者数の多い学校を勝ちとする。
　　②①で同等の場合は、「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者の多い学校を勝ちとする。
　　③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
　　④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
　　⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を必ず行い勝敗を決する。
　　なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名選出する。
　　(3) リーグ戦の順位は次のとおりとする。
　　①勝ち数で決める。
　　②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。
　　③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。
　　④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
　　⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。
　　⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。
　　⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。
　　⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。
　　⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。
　　⑩⑨で同等の場合は、代表戦（1名）による順位決定戦を行う。代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名選出する。
7　競技規則　　(1) 国際柔道連盟審判規定（2018－2020）・「少年大会申し合わせ事項」および本大会の申し合わせ事項による。
　　(2) 優勢勝ちの判定基準は、以下の通りとする。
　　団体戦：勝敗の判定は「技あり」または「僅差（指導の差2以上）」以上とする。
　　ただし、代表戦により得点がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
　　個人戦：トーナメント方式によって行なう。勝敗の判定は「技あり」または「僅差（指導の差2以上）」以上とする。
　　得点がない場合は延長戦（ゴールデンスコア）を行う。
　　※優劣の成り立ちは以下の通りとする。【　「一本＝反則勝ち」＞「技有」＞「僅差」　】
　　延長戦：延長戦による勝敗ついて、技による得点がない場合は「指導」差が上回った時点で決する。
　　(3) 試合時間は、団体戦・個人戦ともに、3分間とする。延長戦は、無制限とする。
　　(4) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
　　(5) チーム編成（オーダー）は体重順とし、一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。尚、補欠の選手を入れる場合も体重順になるようにする。（体重が同じ時は、新たに入る者が先鋒に近い方とする）
　　①試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。
　　②一度退いた選手は、再出場を認めない。
　　③申し込みの選手が事故のため変更する時には、大会開始前において、学校長の職印を押した届けをもってこれを認める。
　　※この場合、補欠の補充を行なうものとする。
　　④欠員が生じた場合は、大将から並べ直し、先鋒側から空きとする。
　　(6) 柔道衣の色は白色とし、帯は白帯と黒帯のみとする。女子の白線入りの黒帯は認めない。
　　(7) ゼッケンについては、柔道着の背部にゼッケン（苗字・学校名入り）を縫い付け、試合をする。
　　①布地は白色。サイズは、横30～35cm、縦25～30cmとする。
　　②苗字（姓）を上側3分の2、学校名を下側3分の1に、男子は黒色、女子は赤色で太く横書きにする。
　　③縫い付けの場所は、後襟から5～10cm下部の所で、周りと対角線を強い糸で縫い付ける。
8　外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて
　　(1) 令和元年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により、手続き・登録が完了している者。
　　(2) コーチのベンチ入りは、同一校で男女ともに出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者（コーチ）を置くことができる。ベンチ入りは大会申込者本人に限る。
　　(3) 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守って指導にあたる。
　　(4) その他、大会本部により申し合わせた事項を、監督会議の折に各学校の監督に連絡、指導の徹底を図る。
9　表　　彰　　団体戦は、男女とも1～3位まで表彰。3位まで筑前地区大会出場資格を得る。
　　個人戦は、男女とも各階級1～3位まで表彰。3位まで筑前地区大会出場資格を得る。
10　選手申し込み　　令和元年6月13日（木）までに、規定の申込書に記入の上、職印を押印して郵送する。また、データをメール送信する。
　　〒811-3115　福岡県古賀市久保107　TEL092－942－6871　FAX092－942－6872
　　古賀市立古賀中学校内　中野　大介宛
11　その他　　AEDは本部に設置する。
12　組み合わせ　【男子団体】予選リーグ　　【女子団体】決勝リーグ　　○個人戦については専門部で決める。

Aリーグ	Bリーグ
宇美	宇美東
新宮	篠栗
新宮東	須恵
	粕屋東

Aリーグ
篠栗
須恵
粕屋東
篠栗北

決勝トーナメント